

戸田市薬剤師会定例理事会 議事録

記録日	令和5年11月24日
記録者	染川智行

日時	令和5年11月21日(火) 19:30~21:30	出席者	武長、野口、佐貫、鎌田、小澤、 小林、染川
場所	あおば薬局戸田公園		

議題

1. 議題

- (1) 戸田市薬剤師会HPリニューアルについて 資料添付
- (2) 学術講演会企画案について 資料添付
- (3) スタンプラリーアンケート結果について
- (4) 済生会川口病院薬剤部情報交換会 資料添付
- (5) 蕨市薬剤師会との合併について
- (6) その他

2. 報告事項

- (1) 薬学実務実習 第Ⅲ期終了
- (2) 戸田市薬剤師会学術講演会
頭痛診断の壁「説明できない患者」と「察せない医者」
12月5日(火)19:30~20:30 戸田市文化会館304 ハイブリット開催
- (3) 災害薬事講習会
- (4) 役員退任登記手続(鯨井理事)
- (5) その他

会議内容

1. 議題

- (1) 戸田市薬剤師会HPリニューアルについて 資料添付
小林理事:3社合見積もりの結果、オフィススペースが今回のリニューアルの条件に適合しているため理事会での審議をお願いします。
旭広告のHPの所有権は薬剤師会に帰属する。期限12/26のため、12/26までにリニューアルしたい。
現在のドメイン(todayaku.jp)は薬剤科会に帰属する。使用期限が5/30のため、その同日に同一ドメインを再取得する。すべて業者が実施する。
メールアドレスは無料で無制限に作成できる。会員全員も可能。
委員会別のページを作成することも可能。いろいろな可能性がある。
ランニングコスト 13,550円/年(基本料)+20,000円/年(予備費)=33,550円/年
野口副会長:メールアドレスを全員に与えられると、会員全員への情報提供が非常にやりやすくなる。

染川会長:議事録等のアップは簡単にできるか?

小林理事:誰でも簡単にアップができます。

武長理事:オフィススペースへの依頼に賛成です。

全会一致でオフィススペースへの発注を可決した。

(2) 学術講演会企画案について 資料添付

鎌田理事:2024年2月以降「排尿障害に関する病態」を計画しているが進めてよいか?

全会一致で可決した

(3) スタンプラリーアンケート結果について

野口副会長:戸田市、社協、戸田市薬剤師会3社共催になっている。7月からの準備ではタイトなため5月ごろからの準備が必要。

3社共催の中で、アイデアを出すため来年は薬剤師会の中からもう1人ブレインが必要。選任は後日検討する。

(4) 済生会川口病院薬剤部情報交換会 資料添付

小澤理事:

- トレーシングレポートの運営方法

トレーシングレポートを電子カルテに貼り付けているが医師が気付かないことがあるため、電子カルテ上に付箋をつけてファイルがあることをお知らせしている。

- 院外処方における疑義紹介の現状

事前合意により、疑義紹介を回避した事後報告が20%となっている。

事前合意事項については、薬剤部で対応している。

院外処方のメリットとして。重複処方が見つかったケースがあった。

(5) 蕨市薬剤師会との合併について

野口副会長:まずは合併ありきではなく、蕨市薬剤師会と戸田市薬剤師会の理事同志で意見交換をする必要である。

染川会長:元吉会長と相談の上、来年1月までに意見交換の場を設定する。

(6) その他

染川会長:埼玉県南部医療圏 令和4年度実績報告 令和5年度計画報告 12/5 期限 11/30 期限
各委員会の活動を踏まえた実績報告及び計画を作成

2. 報告事項

(1) 薬学実務実習 第Ⅲ期終了

佐貫理事:芹澤先生が指導薬剤師を取得したが、来年度はすでに割り振りが決まっているため、再来年度からの受け入れになる。

(2) 戸田市薬剤師会学術講演会

頭痛診断の壁「説明できない患者」と「察せない医者」

12月5日(火)19:30~20:30 戸田市文化会館304 ハイブリット開催

(3) 災害薬事講習会

(4) 役員退任登記手続(鯨井理事)

(5) その他

小澤理事:戸田中央病院薬剤部と薬薬連携研修会を2/16 17:30~に実施予定。

決定事項

- (1) H P 作成依頼業者決定 12月26日までにリニューアル。
- (2) 令和6年2月学術講演会実施
- (3) クイズスタンプラリー担当者を1名増員採用する。
- (4) 蕨市薬剤師会と意見交換の場を設定する。

検討事項

- (1) 医薬品流通の改善 休日の備蓄薬について
- (2) 休日当番について
- (3) 会員薬局の麻薬備蓄・薬局間の零売等
- (4) 注射針回収
- (5) 戸田市薬剤師の掘り起こし
- (6) 新たな会員区分の創設
- (7) 戸田中央病院以外の病院との薬薬連携
- (8) 会営薬局の設立
- (9) 蕨市薬剤師会との合併